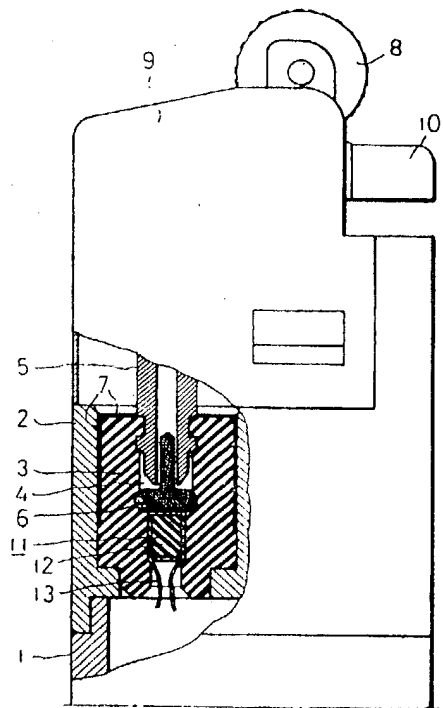
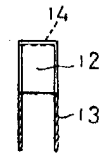


431/344

第 1 図



第 2 図



431/344

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭57-10025

⑪ Int. Cl.³
F 23 Q 2/16識別記号
1 0 1庁内整理番号
6529-3K

⑬ 公開 昭和57年(1982)1月19日

発明の数 2
審査請求 有

(全 3 頁)

⑭ ガスライターにおけるガス量調整装置および
その形成方法

⑮ 特 願 昭55-80937

⑯ 出 願 昭55(1980)6月17日

⑰ 発 明 者 北林誠一

上尾市大字小敷谷919-12

⑱ 出 願 人 株式会社丸一製作所

上尾市向山431-1

⑲ 出 願 人 北林誠一

上尾市大字小敷谷919-12

⑳ 代 理 人 弁理士 佐々木清隆 外 2 名

明 細 書

1. 発明の名称

ガスライターにおけるガス量調整装置および
その形成方法

2. 特許請求の範囲

1. 燃料槽の天板に設けた透孔内に、上端を火口とする燃料噴射管の基端を挿入し、かつ適宜の燃料路開閉弁を設けたガスライターにおいて、上記透孔内にゴム等の軟質弾性材料よりなる短円柱状の充填部材を、予めその上面から周面にわたる外面に、一連の所定太さの芯糸を、それぞれ両端部が周面に沿って下方に突出するように添着して密着したガスライターにおけるガス量調整装置。

2. 燃料槽の天板に設けた透孔内に、上端を火口とする燃料噴射管の基端を挿入し、かつ適宜の燃料路開閉弁を取りつけたガスライターの製造に当り、予め上記透孔に嵌合すべき大きさのゴム等の軟質弾性材料よりなる短円柱状の充填部材に、その上面を横切つて所定太さの一連の芯糸を縦置し、かつ芯糸の両端部を充填部材の周面対位位置

に添わせて所要長さ垂下させたのち、この充填部材をそのまま天板下方から透孔内に圧入し、芯糸両端を充填部材の下方に突出させてなるガスライターにおけるガス量調整装置の形成方法。

3. 発明の詳細な説明

この発明は、ガスライターにおけるその燃焼用ガス量を常時一定に保つガス量調整装置およびその形成方法に関するものである。

この発明のガス量調整装置を備えたガスライターの一例を第1図について説明すると、1は燃料槽であつて上面を天板2で封止され内部に溶化ガスが充填されている。この天板2には一方に偏してゴム等の軟質弾性材料よりなる接体3が接着剤7により埋入固着され、その中心に設けた透孔4に燃料噴射管5が下端に受座6を嵌挿して埋入立附されている。7は接着剤で形成された硬化膜である。また天板2上には上端にヤスリ車8を有する着火筒が風防9に係合してバネにより常時上昇状態に立設され、この着火筒に突成した指掛け10を指先でヤスリ車8を回転するとともに圧下

することにより着火と同時に前記燃料噴射管5を栓体3の弾性に抗して前方(図の左方)に傾斜させ、金属で作られた受座6の下縁周縁と透孔4内面との間に空隙を生じさせ、この空隙を通過して上昇噴射する燃料ガスに着火が行われるようになるようになっている。

この場合、燃料槽1内には液化ガスの上方に蒸発した気化ガスが充填しているから、そのまゝでは多量の気化ガスが一度に上昇噴射して不適当であるから、前記栓体3の透孔4内には下方に近くガス量調整装置11が形成されている。このガス量調整装置11は、透孔4内に嵌合した短円柱状の充填部材12にその側面から上面にわたって1本の芯糸13を添接してなるものであつて、第2図に示すように予め、栓体と同じく弾性材料で別個に作られた短円柱状の充填部材12に、所要太さすなわち所定の規格番号の木綿糸からなる芯糸13を、上面直径位置から両端が側面から垂下するように敷架したのち、これをそのまゝ栓体3の下方から透孔4内に圧入することにより容易に形

成することができる。なお、この場合、充填部材12に予め芯糸13係止用の凹条14を設けておくことと便利である。また充填部材12の材料は透孔4内が弾性であれば硬質材でよいわけであるが、芯糸13を充分くい込ますために弾性体が好ましい。

こうして圧入された充填部材12は、透孔4下部を閉塞して燃料ガスの上昇を阻止し、また芯糸13は充填部材12の側面に沿う部分は栓体3との間に埋入状態に保持されているが上面部分および面垂下端は自由状態であるから、面垂下端が液化ガス中にある場合は、液化ガスは芯糸13に浸透して上面部分で気化し、常に一定量の気化ガスが受座6下方に行えられる。なお、芯糸13の面垂下端を常に液化ガス中に浸漬しておくためには、透孔4の下端に燃料供給管を接続する。第1図の実施例では同供給管を取りつけず、使用に際してはライター全体を一旦反転して芯糸を液化ガス中に漬けることにより、一回の使用燃料量を限定して燃料の節約を計っている。

この発明のガス量調整装置11は、以上述べたように単に短円柱状の充填部材12に芯糸13を添わせて下方から栓体3の透孔4に圧入するだけで得られるものであつて、従来の機械構造あるいは栓体に芯糸を挿通したのち上端を所要長さで切断するものと異なり、取付後における芯糸13の気化を行う上面の長さは自然に一定となるから、取付作業の簡単であることと相まつて、製造工程上、格別に調整を要することなく常に一定のガス量のライターを量産することができて非常に好都合である。なお、前記第1図の実施例に示したライターでは、燃料路開閉弁をゴム製栓体3と金属製受座6で形成しているが、通常の機械的バルブを備えたライターの場合であつてもよく、充填部材12を軟質弾性材を用いることにより、透孔4内壁の材質に関係なく芯糸と共に圧接保持させることができる。

4. 図面の簡単な説明

図面はこの発明の実施例を示し、第1図は一部断面側面図、第2図は充填材に芯糸を装架した状

態を示す側面図である。

図中符号、1は燃料槽、2は天板、3は栓体、4は透孔、5は燃料噴射管、6は受座、11はガス量調整装置、12は充填部材、13は芯糸、を示す。

代理人 弁理士(8107) 佐々木 清 隆

(特 許 2 名)

CLIPPEDIMAGE= JP357010025A

PAT-NO: JP357010025A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 57010025 A

TITLE: GASIFICATION ADJUSTING DEVICE FOR GAS LIGHTER AND ITS FORMING METHOD

PUBN-DATE: January 19, 1982

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

KITABAYASHI, SEIICHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

KK MARUICHI SEISAKUSHO

N/A

KITABAYASHI SEIICHI

N/A

APPL-NO: JP55080937

APPL-DATE: June 17, 1980

INT-CL (IPC): F23Q002/16

US-CL-CURRENT: 126/96

ABSTRACT:

PURPOSE: To enable to supply gasified liquid gas at constant rate at all times by a method wherein a wick string is configurated so as to gasify liquefied gas at constant rate at all times.

CONSTITUTION: The gasification adjusting device 11 consists of a cylindrical filling member 12 affixed with the wick string 13 and fitted in an open-worked hole 4. The device 11 is constituted by a method wherein a plug body 3, into the open-worked hole 4 of which the cylindrical filling 12, made separately of the same resilient material as that of the plug body 3 and bridgedly mounted with the wick string 13 of necessary size so as to suspend both the string ends along the peripheral surface of the member 12 from the points forming the both ends of a diameter on the upper surface of the filling 12, is pressed from below the plug body 3. The filling 12 pressed in the open-worked hole 4 blocks the lower part of the hole 4 and prevents the fuel gas from ascending. Because the portion on the upper surface of the filling member 12 and both ends of the wick string 13 are in free state, when both ends of the wick string 13 are steeped in a liquefied gas, the liquefied gas permeates in the wick string 13 and gasifys at the portion on the upper surface of the filling member 12 to store a fixed amount of gasified gas at all times below a receptacle 6.